AMRESCO　Formaldehyde-Free RNA Gel Kit（N726-KIT）取扱説明書

ホルムアルデヒドフリーRNA ゲルキットは、変性 RNA 電気泳動のための、ホルムアルデヒドを含むアガロースゲルのより安全な代替品です。このキットにはホルムアルデヒドの不揮発性代替試薬と変異原性の無い RNA 染色液が含まれ、エチブロを使用せずにゲルを染色することが可能です。

このキットに含まれる不揮発性変性試薬は、効果的に RNA の二次構造を壊し、電気泳動の際、最適な分離能をもたらします。ゲル作成と泳動手順は通常の実験机で行うことができ、ドラフトのような排気装置は必要としません。また、glyoxal といった種類の RNA 変性剤を使用していないために、余分なインキュベーションや電気泳動中のバッファー循環は必要ありません。

2×ホルムアルデヒドフリーRNA ゲルローディングバッファーは、従来の電気泳動において必要なステップを減らし、簡便にします。ローディングバッファーの中に、変異原性を持たない蛍光色素が含まれているために、変性のステップで RNA を染めることができます。そのため、電気泳動が終わってすぐに、バンドを確認することが可能です。バンド検出には、UV トランスイルミネーターと SyberGreen®のフィルターの使用をお勧めします、泳動後の染色、脱色のステップも不要です。

【内容量】 1キットで、50 mL のゲル約 30 枚分の電気泳動ができます。

- ・Gel Solution Buffer　10×, 150mL
- ・Running Buffer　10×, 500mL
- ・Loading Buffer　2×, 3×2mL

【キットに含まれない試薬】

アガロース

脱イオン水

RNA サンプル

【保存温度】

18-26℃

【使用方法】

Gel Solution Buffer と Loading Buffer は DMSO を含みます。毒性は低いですが、皮膚から吸収される特性がありますので、手袋などを着用の上、取り扱いにはご注意ください。

1. Running Buffer, 10×を脱イオン水で 10 倍に希釈して下さい。
2. 《ゲルを作成します》（100mL）

   2-1　250mL 三角フラスコに 90mL の脱イオン水を入れ、任意の濃度（1～4%）になるようアガロースを懸濁します。

   2-2　電子レンジで加熱、攪拌を繰り返しアガロースを完全に溶かします。

   注意　ゲル溶液は非常に高温になっておりますので、取り扱いにご注意ください。

   2-3　アガロース溶液を 60-70℃になるまで冷まし、10mL の Gel Solution Buffer を注意して加え、完全に混合します。

   2-4　このアガロース溶液を、水平型のゲルトレイに注ぎ、コームをセットして下さい。

2-5　ゲルが完全に固まったら、コームを取り除き、1×Running Buffer の入った泳動槽にゲルセットします。

2-6　RNA サンプル溶液に等量の Loading Buffer　2×を加え、良く攪拌して下さい。

2-7　10 分、65℃で RNA サンプルを加熱し、変性させます。

2-8　ゲルのウェルへ RNA サンプルをアプライし、泳動をスタートさせます。

泳動条件は、5-8 V/cm で設定して下さい。

2-9　充分な距離、泳動が完了したら、ゲルを取り出し、すぐに UV トランスイルミネーター等で観察可能です。SYBR®Green フィルター（Green Emission）を使って観察、撮影することをお勧めします。

株式会社エムエステクノシステムズ

●大阪　電話 06-6396-6616

●東京　電話 03-3235-0673